

のうみ図書館



だより

第180号 令和元年10月1日

10月の行事予定

- おはなしレストラン
 - ① 1日(火) 「がまん」の絵本
 - ② 15日(火) 語りを学ぶ
午前10時～11時30分
- カンガルーくらぶ
5日(土) 午前10時30分～
ママと赤ちゃんのおはなし会
- 第14回 図書館フェスタ
6日(日) 午前9時30分～午後7時
※ くわしくは中ページをご覧ください。
- アート
7日(月) 午前10時～12時
「時を超えたあそびアート Part2」
- 読書会
23日(水) 午後1時30分～3時
※ 変更しています。
『日日是好日』森下典子/著
同名映画DVD鑑賞
- NLS (のうみライブラリーシンフォニー)
19日(土) 午後4時～6時
「癒しの音楽のひとつとき」
- ハロウィンどくしょビンゴ
27日(日) 午前9時30分～午後7時
※ くわしくは中ページをご覧ください。



10月の展示は「名画の世界」

普段は書庫に保管している大型の美術書なども展示します。名画の世界に触れてみませんか。絵画の楽しみ方などの本も、合わせて展示しますので、この機会にぜひご利用ください。(10/28まで)



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

○能美図書館○

開館 9時30分～19時
 休館 木曜/祝日/月末整理日ほか
 住所 江田島市能美町中町3374-12
 電話 45-0075 FAX 45-0077
 HP <http://www.library.etajima.hiroshima.jp/>



ジャンル	作品名	作者など
小説	アスリート	あさの あつこ/著
	わたしの良い子	寺地 はるな/著
	罪と祈り	貫井 徳郎/著
	落日	湊 かなえ/著
	震える天秤	染井 為人/著
小説(文庫)	小名木川 (九頭竜覚山浮世綴 4)	荒崎 一海/著
	よろず屋お市	誉田 龍一/著
	草同心江戸鏡	吉田 雄亮/著
	花 (死ぬがよく候 3)	坂岡 真/著
	神様の御用人 (1～8)	浅葉 なつ/著
	悲笛の剣 (介錯人・父子斬日譚 1)	鳥羽 亮/著
読書	最期の読書	津野 海太郎/著
人生訓	老後になって後悔しないために、知っておくべき88のこと	山崎 武也/著
	人は話し方が9割	永松 茂久/著
	ひとりサイズで、気ままに暮らす	阿部 絢子/著
社会	ALSOKが教えるおひとり女子が自分を守るための本	ALSOK/監修
教育	不登校になって伸びた7つの能力	吉田 晃子/著
	スマホに振り回される子スマホを使いこなす子	五十嵐 悠紀/著
医学	脳卒中の再発を防ぐ本	平野 照之/監修
	歩き続ける力	三浦 雄一郎/著
手芸	気分上マシニア世代の秋冬服	ブティック社/出版
	秋冬ニット 2019-20 花嫁DIY	セブン&アイ出版 ブティック社/出版
生活	親に寄り添う、実家のちょうどいい片づけ	Emi/著
園芸	基礎からわかるおいしいブドウ栽培	小林 和司/著
経営	カスハラ	文藝春秋/出版
書道	ねずみ年のゆる文字年賀状	宇田川 一美/著
工芸	グリーンウッドワーク	久津輪 雅/著
写真集	暮らしてみたい世界のかわいい街	MdN編集部/編
芸能	希林さんといっしょに。	是枝 裕和/著
エッセイ	吉沢久子すっきり生きる言葉	吉沢 久子/著
絵本	たたたんたんたん	内田 麟太郎/文
	かぜがふくふく	田島 征三/作
	にだんベッドだいすき!	ほそい さつき/著
	わんぱくだんのでんぐのすむやま	ゆきの ゆみこ/作
	こどもかいぎ	北村 裕花/作・絵
	ともだちしょうかいしようかい	tupera tupera/作
	きょうのぼくはどこまでだてはしれるよ	荒井 良二/著
	こねこをひろったけどそだててみたら...	新井 洋行/作
	おじいちゃんのがのこしたものは...	マイケル・モーパング/文
	チェックポ	イ チュニ/ぶん
児童よみもの	すてきってなんだろう?	アントネッラ・カベッティ/ぶん
	犬が好きなぼくとおじさんとシロ	山本 悦子/作
	しずくちゃん 33 あっばれ! ニッポン秋と冬	ぎぼりつこ/作・絵
	魔天使マテリアル 20～27巻	藤咲 あゆな/作

『グリーンウッドワーク』
久津輪 雅/著
学研プラス/出版



伐ったばかりの乾燥していない生木を、手道具で割ったり削ったりするグリーンウッドワーク。木の伐り方・割り方、斧とナイフの使い方、塗装方法から暮らしを楽しくする食器や家具の作り方まで、写真でわかりやすく解説する。

『こどもかいぎ』
北村裕花/作・絵
フレーベル館



今日は大事な「こどもかいぎ」の日。「怒られたときはどうすればいいか」について話し合います。しかし、話はだんだんとそれについて…。真剣に議論する子どもたちを、迫力のあるイラストで描いた絵本。

軍手でうさぎを作りました！

9月のふれあい広場では軍手1枚でうさぎ1羽を作りました。
参加された方たちは、和気あいあいと楽しそうに作業され、かわいいうさぎが出来て、喜んでいました。
今回は普通のうさぎを作りましたが、小物をつければうさぎのパイロットになったり、耳を変えれば猫になったり、色々なアレンジができて楽しめます。
カラー手袋を使って作ってもかわいいですよ。
図書館には他にも手袋を使ったぬいぐるみなどの作り方の本があります。



【参考図書】

『手袋でつくるてぶぐるみ』(376サ)
笹川勇/著 池田書店
『保育で使える！ワクワク手袋シアター』(376ア)
amico/著 ナツメ社



第14回 図書館フェスタ 10月6日(日)

予告!

10月 特別企画 「ハロウィン どくしょビンゴ」 10月27日(日)

今年も、図書館フェスタが開催されます。
今年の展示は「名画の世界」です。普段は書庫に保管している大型の美術書や、美術の楽しみ方に関する本も、合わせて展示します。芸術の秋をお楽しみください。
また、子ども向け工作「ダンボールで作るカタカタ」や大人向け工作「花の立体切り絵」、リサイクルブックマーケットや難読漢字クイズ、ポップコーンなど、盛りだくさん！
皆さまお誘いあわせのうえ、ぜひご来館ください。

今年も、ハロウィン前のスペシャル企画
「本を借りた方だけのビンゴ大会」
を行います！
借りた本の冊数と同じ数だけ番号くじを引いてもらい、タテ・ヨコ・ナナメのどれでも3つ並べばビンゴ！
ささやかなプレゼントも用意しています！
ぜひ、お誘いあわせてご来館ください。



図書館員のいちおし

『サイレントプレス』
南 杏子/著
幻冬舎/出版



終末期医療を医師の視点から描いた作品。
作者自身が終末期医療に関わる医師なので、介護の描写がリアルで説得力があります。
病の末に亡くなる人々、支える家族……。
自分自身は、どのような選択をするのかを考えさせられる作品です。

(担当:西岡)

10月の ミニ図書館

今月の運転手は シーくん♪

おっとりした性格で
お昼寝が好き♡



今月の展示

■ 名画の世界

「芸術の秋」ということで、
世界の名画を味わってみませんか。絵画の世界を堪能しましょう。

『世界の一流が必ず身につけている西洋美術の見方』 宮下規久朗/著
『マンガでわかる「西洋絵画」の見かた』 池上英洋/監修
『名画のすごさが見える西洋絵画の鑑賞事典』 佐藤晃子/著
『知識ゼロからの名画入門』 河井龍之介/監修
『岩波世界の巨匠』(13冊) 岩波書店/出版
『すごいぞ！ニッポン美術』 結城昌子/文
『子どものための美術史』 アレクサンダー/文
『子どものためのアートブック その1・2』 ファイン/出版
『世界のart図鑑』 レベッカ・ライオンズ/総監修 他



■ 心ゆたかに生涯読書 (敬老の日「読書のすすめ」より)

『一切なりゆき』 樹木希林/著
『楽しく百歳、元気のコツ』 吉沢久子/著
『本にまつわる世界のことば』 温又柔/著
『老年を面白く生きる』 曾野綾子/著
『老後は非マジメのすすめ』 立川談慶/著
『ピンボーでも楽しい定年後』 森永卓郎/著
『終生 知的生活の方法』 渡部昇一/著
『江戸人の老い』 氏家幹人/著 他

■ 今月の作家「手塚治虫」

『アドルフに告ぐ』(4巻)
『昭和漫画風雲録』(3巻)
『手塚治虫中期傑作集』(12巻)
『どろろ』(3巻)
『火の鳥』(5巻)
『ブッダ』(12巻)
『ブラックジャック』(14巻)
『リボンの騎士』(2巻) 他

■ 季節の絵本 (秋・ハロウィン)

『あきねこ』 かのゆうこ/文 『いたずらジャック』 犬飼さやか/著
『いもほりバス』 藤本ともひこ/作 『おばけマンション』 鈴木翼/文
『かかしのおいさん』 深山さくら/文 『ハロウィンのおばけ屋敷』 エリカ・シルバーマン/文
『さつまのおいも』 中川ひろたか/文 『パンプキン』 ケン・ロビンズ/写真
『もりのかくれんぼう』 末吉暁子/作 『ハロウィンのかぼちゃ』 ますいさちみ/脚本 【紙芝居】



「おかえり、葉の場所で待ってるよ」 10月27日(金)~11月9日(木)は 読書週間です。

いま、電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは、大きく変容しようとしています。しかし、その使い手が人間であるかぎり、その本体の人間性を育て、かたちづくるのに、「本」が重要な役割を果たすことは変わりありません。
暮らしのスタイルに、人生設計のなかに、新しい感覚での「本とのつきあい方」をとりいれていきませんか。

中町小学校 2年生来館 ♪

能美図書館に、中町小学校の生徒がやってきました。
中町小学校には、普段から能美図書館を利用していている子どもたちが多くいます。絵本や読み物の以外でも、授業で使う調べものに関する本なども利用してください。
図書館では、調べ物のお手伝いもします。
本の探し方や、検索機の使い方なども、お気軽におたずねくださいね。



『小鳥』(第15号)の
作品募集は、終了しました。
今年も、多くの作品のご応募、ありがとうございました。
ご応募いただいた作品の中から厳選に選考し、令和元年12月ごろ、『小鳥』第15号を発行の予定です。お楽しみに！

